

競技用ローカルルール

1. アウトオブバウンス (OB) の境目は白杭をもって標示する。
2. 各ホールにおいて OB 線を越えた球は相互に OB とする。
3. 樹木保護のための巻物施設 (巻網など) は樹木の一部とみなす。但し、樹木の巻網にはさまった球は罰なしに、その真下の時点から 1 クラブレンジス内でしかもホールに近づかないところにドロップする事が出来る。
4. 樹木保護のための支柱、支線、添え木は動かさない障害物とする。
5. レッドペナルティエリア上の橋はその全幅をもってプレー禁止区域とする。
6. 電磁誘導カート用の軌道はその全幅をもってカート道となす。
イ) ボールがカート道にある時は、救済を受けなければならない。
ロ) カート道にスタンスがかかる時は、救済を受けることができる。
7. 地上に設置してある U 字溝はゼネラルエリアの一部とみなし、動かさない障害物として無罰で救済を受けることができる。
8. 13 番、17 番ホールにおいて、球がレッドペナルティエリア内に入った場合はペナルティエリアの救済を受けるか、ドロップエリアを選択してプレーすることができる。
9. 暫定球の処置をしなかった場合の打球が OB 又は紛失球になった時は、同伴者の同意を得て無くなったと思われる場所を特定し 2 打付加して、ホールに近づかない 2 クラブレンジス以内にドロップしてプレーしなければならない (直前に打った場所へ戻る事ができない)。
10. 競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上とその周辺、ティイングエリアとその周辺での練習ストロークをしてはならない。スタート後の練習は、パッティング指定練習場でのパッティング練習のみ可能とする。スタート前については、打球練習場、パッティング練習場及びバンカー練習場における練習は可能とする (パッティング練習場、バンカー練習場周辺でのチップング練習は禁止)。
11. バンカー内の流水跡と水による荒れた状態 (動かさない障害物を含む) は無罰でバンカー内のピンに近づかない場所にドロップすることができる。
12. プレーヤーは距離計測器の使用によって距離の情報を得ることができる。プレーに影響する可能性のある他の情報を得るための計測を禁止する。
13. クラブ競技においてサブバックの使用を禁じる。
14. 5 番 (カート道右下)、9 番 (カート道左下)、12 番 (カート道右下) でゼネラルエリアに球がある場合は救済を受ける事ができる。1 打罰でピンまでの等距離のゼネラルエリアにドロップしてプレーし、移動の距離に制限はない。(※4 大競技には適用しない)
15. 競技会において、女性競技者及び満 60 歳以上はティーマークを選択できる。クラブ競技使用ティーは以下の図を参照 ※4 大競技については選択することはできない。

ハンディキャップ増減 一覧表

	黒	青	白	緑	赤	ピンク
男性	○	×	×	×	×	×
満 60 歳以上男性	○	-2	×	×	×	×
満 70 歳以上男性	+2	○	-2	×	×	×
満 75 歳以上男性	+4	+2	○	×	×	×
満 80 歳以上男性	+6	+4	+2	○	×	×
女性	×	+3	+1	×	○	×
満 60 歳以上女性	×	+4	+2	×	○	-2
満 70 歳以上女性	×	×	×	×	○	○

備考：同ネットの場合は、当日使用したハンディキャップを優先する

16. 上記禁止項目のルールに違反した場合は、1 回目は 2 打罰、2 回目以降は失格とする。